

市では、平成10年度から、地域環境の向上等に顕著な功績のあった個人または団体の方を表彰する「川崎市環境功労者表彰式」を行っており、今年で23回目を数えます。

また、市とCC川崎エコ会議が共同主催で行っている「スマートライフスタイル大賞」は平成24年から行っており、今年で9回目を数えます。

今回は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、開催時期・手法を見直したことにより、合同での開催としました。そのため、市長と受賞者の個別写真撮影など、例年とは異なる形式での式典になりました。

また、表彰式とあわせてスマートライフスタイル大賞受賞者による取組事例の発表やパネルディスカッションを行いました。

その様子はCCかわさきホームページで動画としてご覧いただけます。



CCかわさき
ホームページ



問い合わせ：環境局庶務課 TEL 200-2383 FAX 200-3921
環境局地球環境推進室 TEL 200-3871 FAX 200-3921



「脱炭素戦略(かわさきカーボンゼロチャレンジ2050)」及び「川崎市プラスチック資源循環への対応方針」を策定しました

近年、台風による甚大な被害の発生など気候変動(地球温暖化)への影響が顕在化しつつあり、市民生活や事業活動に大きな影響のある差し迫った課題となっております。また、プラスチックごみの視点としては、地球温暖化のほか、海洋汚染・海外輸出入規制など様々な課題が急激に発生している状況です。こうした状況を踏まえ、このたび、「脱炭素戦略(かわさきカーボンゼロチャレンジ2050)」及び「川崎市プラスチック資源循環への対応方針(プラスチックごみの削減に向けて)」を策定しました。

2050年の未来の子どもたちのために、脱炭素戦略では、2030年マイルストーン(100万t-CO₂削減の中間目標)等を掲げ、野心的なチャレンジを次々と進めていきます。

★ 脱炭素戦略の賛同者数 ★
令和2年10月16日時点
(事業者・団体等302者、個人2者)



問い合わせ：
環境局地球環境推進室 TEL 200-2405 FAX 200-3921
環境局廃棄物政策担当 TEL 200-2564 FAX 200-3923

川崎市 脱炭素戦略

川崎市 プラスチック資源循環への対応方針



川崎市環境教育・学習アクションプログラム(案)についてご意見をお寄せください

地球温暖化をはじめとする様々な環境問題に対処していくためには、市民や事業者の方々の行動変容を促し、さらなる環境配慮行動につなげていくことが重要であり、こうした環境配慮行動を促す仕組みの基盤である、環境教育・学習を、より一層推進していく必要があります。

そこで、本市における環境教育・学習をより効果的に、持続的に推進するため、ガイドラインである「川崎市環境教育・学習基本方針」の内容を見直すとともに、名称を「川崎市環境教育・学習アクションプログラム」と改め、策定を予定していますので、広く市民・事業者の皆様の御意見を募集します。

募集期間	令和2年11月25日(水)～令和2年12月24日(木)【消印有効】	
閲覧場所	①環境局環境調整課(市役所第3庁舎17階) ②各区役所・支所・出張所の資料閲覧コーナー、各市民館、各図書館 ③情報プラザ(市役所第3庁舎2階) ※市ホームページからも内容をご覧いただけます。	
提出方法	題名、ご意見、氏名(法人又は団体の場合は、名称及び代表者の氏名)、連絡先(電話番号、メールアドレス又は住所)をご記入の上、郵送、持参、FAX、市ホームページで提出 ※様式は自由ですが、閲覧場所で配布している「意見書」もご活用いただけます。 市ホームページ： https://www.city.kawasaki.jp/templates/pubcom/300/0000121954.html	

申し込み・問い合わせ：環境局環境調整課 TEL200-2387 FAX200-3921
〒210-8577 川崎区東田町5-4(市役所第3庁舎17階)